

JAYCEEがやらねば誰がやる！

あす まち
～英知と勇氣と情熱をもって未来の横手の原動力となろう～

2009 新年号

2009年度を迎えて

理事長 高橋 直樹



新年あけましておめでとうございます。2009年度社団法人横手青年会議所理事長を仰せつかりました高橋直樹と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。日頃より当青年会議所に対し皆様より多大なるご支援、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

1981年の創設以来、(社)横手青年会議所は「奉仕・修練・友情」のJ C三信条のもと、明るく豊かな社会の実現のためにJ C運動を展開してきました。2009年度もこれまでに諸先輩の方々が熱き志を持って続けてこられたJ C運動を、会員が一丸となって取り組んでいきます。

【地域住民と協働し、横手の特色を活かしたまちづくりを目指します】

私たちが暮らしている横手ももっと魅力のあるまち、誇れるまち、住んで良かったと思えるまちになるにはどうしたらよいでしょうか。2006年創立25周年を機に5年間継続すべき地域運動指針として策定した「UNITY Concept '06 一自立都市横手の創造」でも謳っていますが、横手という地域性を生かしたまちづくりを地域住民と協働して行うことが重要であると思います。「創ってもらふまちづくり」ではなく、これからは「自分たちのまちは自分たちで創る」を合言葉に、青年会議所が行政と住民の間でうまくバランスを取りながら舵をとり、横手で暮らす人々が主役となるまちづくりの実現を目指します。

【心豊かな青少年の育成を目指します】

今の社会は物理的には豊かであるといえるでしょう。しかしながら、深刻な青少年犯罪等が目立つように、心の豊かさを失っているように思います。おもいやりの心や道徳心の大切さなどをもう一度正面から見直し、未来ある子どもたちに一生懸命に頑張ることの喜び、そして人を思いやる心、将来への希望を与えられるような青少年育成事業を行ってまいります。

また今年度は、わんぱく相撲秋田ブロック大会を当青年会議所が主管となり開催します。次代を担う子供たちに「スポーツとしての相撲」を通じて、「礼」を学び、「努力する」ことや「思いやり」等、社会生活に必要な徳性を養う絶好の機会と捉え、多くの参加者を得られるようにわんぱく相撲の魅力を積極的に伝えていきます。

【J Cがやらねば誰がやる！】

今年度のスローガンを「J Cがやらねば誰がやる！」とさせていただきます。世界的な不況といわれ、明るいニュースが少ない時代だからこそ青年会議所は地域を照らす存在であるべきだと思います。英知と勇氣と情熱を持って、今年度も市民の皆様にとって価値ある青年会議所、求められる青年会議所であるべく事業を行ってまいりますので、皆様にはこれまで以上のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

副理事長を担当するにあたり



副理事長
吉澤 征太郎

新年明けましておめでとうございます。

2009年度、高橋理事長のもと「会員交流・広報委員会」と「会員拡大・研修委員会」の2委員会担当の副理事長を務めさせていただくことになりました。

今年は公益法人制度改革に伴い、運営改革をする重要な年ではありますが、スローガンのサブタイトル「未来の横手の原動力となろう」にありますとおり、横手のために活動し、横手を元気にするためには、私たちの活動を地域の皆様に情報発信して、一人でも多くの志を同じくする会員を増やし、会員同士の絆を深め、そして地域のリーダーとなるべき人材を育成していくことが改革の第一歩と考え、一年間活動していきたいと思っております。

両委員長および両委員会メンバーと共に、楽しく、実り多き一年となるよう精一杯頑張りますので、皆様の御支援と御協力をどうぞ宜しくお願いいたします。



副理事長
栗林 徹

2009年度副理事長を仰せつかりました。

私の担当する委員会は「未来の力育成委員会」と「新たな組織力推進委員会」で、わんぱく相撲の横手での開催、青少年育成事業、公益法人制度改革への対応、3 L O M合同事業の主管が主な事業となります。

どちらも真剣に取り組んでいかななくてはいけない事業内容ですが、委員長をはじめ委員会メンバーの皆さんと出来るだけ明るく楽しく前に進めていけるよう努力したいと思います。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



副理事長
赤川 彰

2008年度高橋直樹理事長のもとまちづくり系の「横手のまちづくり委員会」の担当副理事長を仰せつかりました。

昨今、先行きが見えない混沌とした時代になりました。しかし、こういう時代だからこそ我々の若い力を結集し、幾多の困難を乗り越え、明るい豊かな社会を築き上げなければいけないと思います。

その一つとしてのまちづくりという事業は非常に重い責任のあるものと思っておりますと同時にやりがいのある事業だと思っております。失敗を恐れず、楽しく、皆様と一緒にこれから一年間がんばっていきたく思います。一年間、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

専務理事を担当するにあたり



専務理事
奥山 信吾

新年明けましておめでとうございます。

2008年度、高橋直樹理事長のもと専務理事を仰せつかりました。皆さんのJ C活動がスムーズそして楽しいものになる様に努力していきたく思っております。

また、担当させていただく総務・事務局ですが、縁の下の方の力持ちの委員会です。若干地味ですが高橋功事務局長、局員の皆様と共に頑張っていきたいと思っております。

初めての三役ですが精一杯頑張りますので皆様宜しくお願ひ致します。



年頭のごあいさつ

横手市長 五十嵐忠悦

新春を迎え、皆様におかれましては、健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。

昨年は、アメリカの金融問題が発端となった世界経済の混迷により、横手市にも厳しい不況の波が押し寄せ、この影響は自動車関連業界のみならず、あらゆる業種に波及し、先行きの予測も非常に厳しいものとなっております。市ではこれに応じた経済・雇用対策を最優先の課題として、昨年12月に「横手市緊急

雇用対策本部」を設置し、市内中小企業・事業所や離職者への支援を強化しているところであります。

この厳しい情勢下、今私たちに何ができるのか、何をすべきかをしっかり見極め、行動しなければならないと考えています。会員皆様には、一致団結し、この難局を乗り越えていただくことを切にお願いするものであります。

結びに、今年一年が会員皆様にとりまして、実り多い年となりますことをご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



年頭のごあいさつ

—不況を乗り越え、積極・果敢に挑戦する年に—

横手商工会議所 会頭 岩佐佳政

2009年の年頭にあたり謹んでごあいさつ申し上げます。

私事ではありますが、昨秋、秋田県文化功労者表彰の栄に浴し、多くの方々からの祝電・祝意をはじめ、会員及び関係者のご列席のもと、祝賀会を開催していただき誠にありがとうございました。

これも偏に皆さま方のご支援・ご指導・ご協力の賜であり、私のみならず横手商工会議所一体となつての事業活動とその成果に対していただいたものと、心より深く感謝申し上げます。

さて、2008年、特に秋以降は、サブプライムローン問題を契機とした金融機関の破綻、アメリカ自動車メーカービッグ3からの公的資金支援要請が提出されるなど、アメリカ発の経済・金融危機が全世界に及び、1929年(昭和4年)以来の『大恐慌の再来』との声も聞こえてきます。

もちろん日本経済も大きな影響を受け、地域間格差・業種間格差の拡大で不況を脱し切れていない企業を直撃、特に国内自動車メーカーでの従業員の削減は、県内の自動車関連産業の集積を誇る当地域の雇用にも大きな影響を与えるなど、懸念が広がっております。

政府には、先行きに不安を抱えている地方の中小企業の懸念を払拭し、未曾有の経済危機を早急に乗り越えるべく有効な政策をお願いしたいものです。

一方、横手商工会議所にとりましては、2008年は、好評を博しております学生応援企画『学生びいき』事業の創設、当所及び横手市、(社)横手市観光協会、横手市観光連盟、TRY21等関係団体とのコラボにより、日商からの助成金を得て開催された『全国展開プロジェクト事業・サマースクール in よこて』を始め、地域活性化イベント『第5回よこての全国線香花火大会』、『第6回あきたYOSAKOIキッズ祭り』、北東北三県のB級グルメを集めて初めて開催された『B級ご当地グルメの祭典 in よこて』等々への企画・立案・実行に積極的に関与するなど、多くの事業を展開してまいりました。

『会員事業所支援』という基幹事業とあわせて、横手商工会議所の活動を多くの市民の方々に印象付け、認識い

ただけたものと確信しております。

さらに、2009年は、9月19～20日の二日間にわたり、大会会長に五十嵐市長、副会長に私が就任し、横手市の総力を挙げて取り組む予定の、全国規模のイベント『第4回B-1グランプリ in よこて』の開催や、いまや秋田から東北全体のイベントに成長した『あきたYOSAKOIキッズ祭り』、年々多くの参加者で賑わう『よこての全国線香花火大会』等々、横手を元気づけるイベントが予定されております。これら活性化イベントとあわせて、『雪まつり』に代表される、春夏秋冬折々の伝統行事を起爆剤として、会員事業所のビジネスチャンスの拡大を一つの柱として、事業展開を図りたいと考えております。

また、『会員事業所への支援』という、もう一つの柱実現のため、①中小企業相談所を中心として、女性経営者支援チームの活用等による肌理細かい巡回等による小規模事業者への経営支援、②小規模事業者の減少に歯止めをかけるべく新規創業支援や事業承継支援、③不況・経営不安・雇用不安払拭のための的確な方策等の提言、関係機関への陳情・要望、④商工ニュースよこて・市民版等による組織・事業の周知を通じて、横手市民に理解・支持される『市民商工会議所へのチェンジ(変革)』、等々に力を傾注してまいりたいと考えております。

前述したように、私たち執行部がキーワードとして掲げております『地域振興』、『会員事業所への支援』の二つの柱を実現すべく、2009年度は、継続事業の更なる充実と、会員事業所の基盤強化、地域活性化、地域力向上のための新規事業も視野に入れながら事業展開を図ってまいりたいと考えておりますので『横手商工会議所』に、ぜひご期待ください。

2009年、本年は不況に臆することなく、執行部・役員・議員・職員一丸となって横手市の発展と、会員事業所の支援に、さらに『積極・果敢に挑戦』してゆくことをお誓い申し上げますとともに、(社)横手青年会議所会員皆さまの益々のご発展とご活躍をご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

横手のまちづくり委員会

委員長 寺田 創



新年明けましておめでとうございます。今年度「横手のまちづくり委員会」の委員長を務めさせていただくことになりました。

今年は12年目を迎える「一戸一かまくら運動」から始まり、さらに横手の基幹産業である「農業」をテーマとして事業に取り組んでいきます。

いずれの事業でも、LOM内のメンバーだけにとどまらずに外部の組織や団体の方々、この地域に暮らす人々と協力しあい運動を展開したいと思います。

2006年に入会してから4年目に入り、卒業も近くなってきました。まだまだ至らない点が多いですが、この1年がよい思い出になるよう楽しくしっかりと活動していきたいと思っています。ご指導よろしくお願ひいたします。

会員拡大・研修委員会

委員長 村岡 義則



新年明けましておめでとうございます。今年度、会員拡大・研修委員会の委員長を務めさせていただく事になりました。近年続いている会員の減少は青年会議所の最重要課題のひとつとなっています。当委員会が一年を通して会員拡大運動を行っていく中で、会員またはOB会員からの候補者の情報収集が必要不可欠となっていきます。些細な情報でも構いませんので、情報提供をお待ちしております。

また、会員拡大を行っていくためには会員自身が青年会議所の活動に自信や魅力を感じていなければなりません。その為に会員に青年会議所の活動を再認識してもらう研修等も行っていく予定です。今年一年間、当委員会が主体となって積極的な会員拡大運動を実施していく訳ですが、横手青年会議所会員一丸となつての会員拡大運動となっていく事を期待しておりますので、皆様ご協力よろしくお願ひ致します。一年間よろしくお願ひ致します。

新たな組織力推進委員会

委員長 鶴田 典治



この度、新たな組織力推進委員会の委員長を務めることになりました。

この委員会は、新公益法人制度の施行に伴い、横手青年会議所がどの方向に向かっていくかを会員に周知させることを目的に活動していきます。まずは私たち委員会メンバーが理解しなければならないので、非常に重要な立場だと感じています。この会員の減少が著しい現在において、皆でよい方向に進めるよう頑張っていきたいと思っています。

また、もう一つが3LOM合同事業の企画・運営です。長年、大曲JCと湯沢JCとで持ち回りで行っている事業ですが、3LOMの交流も含めてそれぞれの今後につながる事業を考えていきます。

委員会メンバーの人数も少ないですが、皆で力を合わせて頑張っていきますのでご協力をお願ひ致します。

会員交流・広報委員会

委員長 佐藤 稔通



新年明けましておめでとうございます。今年度、会員交流・広報委員会の委員長を務めさせていただく事になりました。今年度は45名でのスタートとなりますが、会員同士とご家族も含め、密に交流できるような全員が楽しめる企画を開催していきたいと思っています。また、OB会員の皆様との交流も新しい企画で取り組んでまいります。

当委員会の職務として広報業務も含まれておりますので、フレッシュな写真撮影に努め、皆様が見やすいJCニュースを作成いたします。ホームページも適時更新いたしますので、是非ご覧いただけるようお願い申し上げます。少数精鋭の委員会メンバーで協力し合い頑張りますので、一年間どうぞよろしくお願ひ致します。

未来の力育成委員会

委員長 大嶋 貴広



今年度、未来の力育成委員会の委員長という大役を引き受ける事になりました。今までは何気なくJCに携わってきましたが、昨年の予定者の段階から何度も理事会に参加し、また自分の委員会を開催と、今までにはない忙しさと、充実感で既におなが一杯です(笑)

さて、今年度、当委員会では横手市内の小学生の高学年を対象に、徒歩で行く保呂羽山少年自然の家でのキャンプを行いたいと思っております。普段は見慣れた道でも「歩く」事で、自然の素晴らしさ、そして仲間たちとの思いやりの心を再発見できるのではないかと考えております。一泊二日という短い期間ではありますが、高校生のボランティアもお願いするつもりですので、楽しく思い出に残るような事業にしていきたいと考えております。不慣れな私をサポートしてくれています担当副をはじめ委員のメンバーに感謝しつつ、事業が成功出来るように頑張りたいと思っています。

総務・事務局

局長 高橋 功



新年あけましておめでとうございます。

今年度、総務・事務局長を担当させて頂くことになりました。JCに入会して初めての大役に期待と不安でいっぱいですが、皆様からのご指導とご協力を頂きながら頑張っていく所存です。

私の中で総務・事務局とは、【JCの緑の下の力持ち】というイメージがあります。表には出なくても決して手は抜かず、一生懸命頑張って今年度のJC活動がスムーズに運営できるよう事務局員一同一丸となって精一杯頑張っていきたいと思っています。

至らない点も多々あるかとは思いますが、皆様のご支援ご協力をお願ひ致します。一年間宜しくお願ひ致します。

2009年度
委員長の
意気込み

元旦行事

2008年大晦日から2009年元旦にかけて横手市の神明社にて、毎年恒例の元旦行事を行いました。

当日はわずかに雪がちらつく程度の天候だったため、大勢の参拝客の方々が初詣にお見えになっておりました。

私達横手JCでは甘酒を振舞い焚火を焚いて、参拝にいられた方々に温まっていただきました。

また本殿にて今年1年の横手青年会議所の事業の成功を祈願し、ご祈祷をしていただきました。



12年目を迎える「一戸一かまくら運動」

今年もかまくらの時期が近づいて参りました。2009年度(社)横手青年会議所では「一戸一かまくら運動実行委員会」を組織して

- ・小正月行事としての「かまくら」の伝統を受け継ぎ、次世代へしっかりと伝えるためのかまくら製作の呼びかけ
- ・観光スポットなどに向かって導線となるようなミニかまくらロードの製作
- ・横手南小学校グラウンド内では暖の取れる休憩所の設置そして甘酒の提供

以上の3本柱を軸としてこの一戸一かまくら運動を推進します。

ミニかまくらロード製作ボランティア大募集!

今年度も我々と一緒に「ミニかまくらロード」を作っていただけるボランティアを募集しております。個人、団体を問わず、市民の皆様のご参加をお待ちしております。

日時 ● 製作：平成21年2月14日 午後1時～

集合場所 ● 横手南小学校グラウンド内

横手青年会議所本部テント前

製作場所 ● ①横手南小学校～横手幼稚園付近

②横手南小学校～かまくら館付近

備考 ● 当日はスコップと移植ベラを持参ください。

野外での活動になりますので防寒対策を万全にお越してください。

参加いただける方は2月8日(日)まで下記宛にお申し出ください。

お申込み
お問い合わせ

(社)横手青年会議所 「一戸一かまくら運動実行委員会」事務局
横手商工会議所内 担当：木匠、伊藤
TEL：32-1170 FAX：32-9987
E-mail：info@yokotejc.jp

2月14日、15日、
16日は横手南小学校
グラウンドで温かい甘
酒をご用意してありま
す。お気軽に遊びに来
てください!

(社)横手青年会議所の事業はホームページにも随時掲載しております。JCニュースもカラーでご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.yokotejc.jp/>